

「インターンシップ（学外実習）」について

奈良工業高等専門学校

○インターンシップとは

学生が自らの専攻、将来のキャリアに関連した就業体験を行なうことであり、正規の教育課程として位置付けられている学校が増加の傾向にあります。特に学生の学習意欲、自律性、創造性などを向上させ、職業選択時の意識作りに大きく貢献していると考えられています。また地域産業に貢献し、企業と学校による教育改革を行なうことが可能であり、その効果は、多大であるとされています。

○奈良高専におけるインターンシップの教育的意義

- ・学校教育と実社会を融合させ、将来に向けた職業意識の形成
- ・実践現場における就業体験により自己能力の開発
- ・企業と学校の連携により新しい創造的技術者の育成

本科 : 単位認定、選択1単位

専攻科 : 単位認定、選択2単位

○対象学生について

本科 : 第4学年

専攻科 : 第1学年および第2学年学生（大学3、4年生に相当）

○実施時期について

本科 : 夏季休業中 実働5日以上、合計30時間以上の就業

本科の夏季休業期間は8月3日（土）から9月23日（月）のため、例えば以下の期間が考えられます。

- ①8月19日（月）～8月23日（金）、 ②9月2日（月）～9月6日（金）

専攻科 : 実働10日間以上、合計80時間以上の就業

実施の時期は、主に夏季休業期間（8月2日（金）から9月30日（月））ですが、特に規定を設けていませんので、春季休業期間等も実施可能です。

○就業条件および報酬について

実習先の就業規則に従うことを基本といたしますが、以下についてご配慮願います。

- ・ 定時外作業の有無
- ・ 服装の確認（会社の作業服または学校作業服）
- ・ 交通手段としては電車、バス、自転車による 交通費支給の有無
- ・ 実習に関する報酬は受け取らない
- ・ 実習先が遠隔地の場合は、宿泊施設などの確認
- ・ オンラインインターンシップは所定の時間の勤務実態があるもののみ許可します

○実習テーマ設定について

本科 : 製造部門における補助作業、部品設計など。
各種製品の性能試験・測定データの収集、分析、評価などの補助など。

専攻科 : 本科に加えて生産部門、研究部門など。

※ 実習内容・スケジュールについて、事前に申込者（担当教員）にお知らせください。

※ 事前学習が必要な場合は、その旨ご連絡ください。

○実施計画について（ご参考）

本科 : 計画例を以下に示します。

	午前	午後
1日目	事前講習(オリエンテーション、概要説明、関連部署の見学)	実習1、業務日報作成
2日目	実習2	実習3、業務日報作成
3日目	実習4	実習5、業務日報作成、視察、(中間報告)
4日目	実習6	実習7、業務日報作成
5日目	実習8、報告書作成	実習成果発表会

専攻科 : 上記の計画例の2倍の日程をご計画ください。

○賠償責任等について

「独立行政法人日本スポーツ振興センター災害共済」の適用（全学生加入）

保証内容……死亡3,000万円、後遺症88万円～4,000万円、

怪我の場合は、本人負担額に療養する費用の額の十分の一を加算した額

上記以外に（財）産業教育振興中央会の賠償責任保険に加入

○守秘義務について

機密事項については事前の学生への指導及び、誓約書の提出等により漏洩防止を講じます。

○評価について

実習先での修了証明書、視察結果、学内における実習報告会などにより評価いたします。

○その他

- ・ 教育カリキュラムの一環としてご理解いただき、求人活動とは切り離しご指導ください。
- ・ 学生への連絡は原則としてインターンシップの実施期間だけとし、個人への連絡はご配慮ください。

<インターンシップに関する問い合わせ先>

奈良工業高等専門学校 学生課教務係

Tel : 0743-55-6033 Fax : 0743-55-6039

E-mail r6internship@jimu.nara-k.ac.jp